

世界最大の三峡ダムにまつわる噂？

JSC 貿易部ニュース 中国編

人間は自然に対して無力ではないのかも??

今月の前説(笑)は、人知ではどうすることもできないと思っている偉大な自然に対して、実は中国の巨大な人工建造物が影響を及ぼしているかもしれない??というお話から。

この建造物とは、皆さんもよくご存じ、中国にある「三峡ダム」です。中国の華中地域を流れる長江の湖北省内の流域にある世界最大の水力発電ダムが三峡ダムで、高さ185m、堰堤の長さは2300mに達する超巨大ダムです。



巨大ダムが地球に影響を与えている？

NASA（アメリカ航空宇宙局）の報告によると、「三峡ダム」は、満水時にはなんと琵琶湖の水量の1.4倍にも相当する水を貯えることができるそうですが、これが放出された

り、止められたりすることで生じる水の流れが、地球の自転に影響を与えているかも？というウソかマコトかよくわからないお話です。

なにやらNASAの博士いわく、三峡ダム膨大な水の移動によって、地球の形が少し変形しているのだとか。巨大ダムの水流の影響で赤道付近がわずかに膨らみ、極地域が平ら気味に変形し、1日の長さが0.06マイクロ秒くらい変わっている可能性があるらしいのです。

三峡ダムの水流だけで？と思うかもしれませんが、わかりやすく例えるなら、フィギュアスケーターが腕を広げてスピンするときと、腕を折りたたんでスピンするときのスピードの違いのようなもので、三峡ダムの水流を「腕」、「スケーターの体」を地球とすると、水流のある時とない時で地球の回転にほんのちょっと影響を及ぼしているというNASAの博士の見解です。三峡ダムは、人間の活動が意図せずに地球の自然な力学を変化させてしまふ好例といえるらしいです。

ちなみに、0.06マイクロ秒は、約1666万分の1秒。いま頭に？？？と思い浮かべられた通り、ストップウォッチで計測できないくらい短い一瞬です。その間、地球の赤道は約28マイクロメートル（平均的な人間の髪の毛の太さの半分以下の長さ）回転するそうです。でも光ならその間に18メートル進んでしまうという、わかるようなわからないような、なんとも不思議なスケール感の話ではありますが。

実は、人工物以外にも、人間が地球の自転に影響を与えてしまっている事例があるのだとか。

例えば、CO₂の排出もそうらしく、よく耳にする温室効果ガス排出によって南極大陸やグリーンランドの氷床が解けて、海面が上昇しているといニュースがありますが、この影響でも、100年あたり約1.33ミリ秒というペースで日が長くなっているらしいです。なにやら氷が解けて重たい水が赤道付近へ移動することで、地球の自転に影響を及ぼすのだそうです。

つまり、三峡ダムのような超巨大建造物を作っても影響、何百年、何千年とある氷河をなくしても影響、石材を掘り出す丁場も大きなところがたくさんありますが、これも影響しているのでしょうか？人間の生み出す文明が惑星そのものに影響を及ぼすという現実を考えると、人間はちっぽけな存在ではないのかもしれませんが、自然には勝てないと言いつつも、影響を与えていることも多いのかもしれませんが、いわゆる人災ですね。ちょっと考えられるニュースでした。

【今月のおすすめ石種紹介コーナー】

当社がインドから原石を直接購入して中国工場に提供している「白銀河（ATP・エルサブルー）」をご紹介します。最も評判のよかった時の「インド銀河」に近い色・目合いで品格を感じさせる非常に綺麗な石です。

使っているお客様も多いのですが、最近ではOW-1やアーバングレーなんかが多くて、あまり使ってなかったな～という方もおられると思いますので、改めてご紹介させていただきます。

「白銀河」は、青みのある細目の高級材として、全国さまざまな地域の石材店様にご利用いただいております。

例えば、吸水率で比較すると、ほぼ吸水無しのイメージのアーバングレーが「0.056%」、日本の天山石が「0.059%」、白銀河は「0.066%」なので、目印の水を吸わない石の代表格に次ぐ、数値データが出ています。

石種：白銀河 別名：ATP・インド新銀河・エルサブルー

産地：インド

長物は、9 尺くらいまで取れる原石があります。

※サンプル写真右：白銀河 左：アーバングレー



和型墓石にも、洋型墓石にもマッチする青い宇宙に光る銀河の星々を表願したかのような石目合いの「白銀河」。是非、ご検討下さい。



それでは、今月号も最後までお読みいただきありがとうございました。
季節の変わり目でございます。くれぐれもご自愛くださいませ。

2025/05/01